



出雲市でトキの分散飼育が承認されました

トキの分散飼育地に決まっている島根県出雲市で8月10日、環境省のトキ飼育繁殖専門家会合が開催されました。委員らによって出雲市トキ分散飼育センターの受け入れ準備が整っていることが確認され、出雲市での分散飼育が承認されました。年内にも佐渡トキ保護センターから2ペア4羽のトキが移送される予定です。

分散飼育は、鳥インフルエンザなどの感染症によるトキ絶滅の回避などを目的としています。各施設へのトキの引き渡しは、トキの飼育繁殖に関する施設や体制の整備、技術向上などの準備が整った自治体から順次行われる予定です。ほかに新潟県長岡市でも予定されています。

日本国内飼育数 (9月1日現在)

トキ保護センター：115羽
 野生復帰ステーション：34羽
 多摩動物園：10羽
 いしかわ動物園：12羽

トキの目撃情報を お寄せください

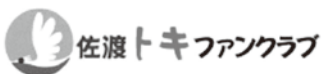
9月1日現在、佐渡島内で16羽、本州で2羽が確認されています。

調査チームがトキの生態などを調べるための追跡・確認・調査を行っています。トキは広い範囲を飛ぶため、市民や観察者の皆さんの目撃情報は貴重な資料となります。トキを目撃された際には、トキ交流会館まで情報をお寄せください。

トキ目撃情報連絡先

佐渡市トキ交流会館
 (新穂潟上1101-1)
 ☎0120-980-551
 (午前8時30分〜午後5時)
 ※トキ目撃情報専用フリーダイヤルです
 FAX 0259-24-6041
 (24時間受付)

佐渡トキファンクラブ に入ろう!



http://toki-sado.jp/fanclub/
 ・毎月1回、トキの最新情報やイベント案内、ボランティア募集、プレゼント企画などのお知らせメールが届きます。
 ・人数限定のイベントなどで、ファンクラブ会員限定やファンクラブ会員優先の企画があります。

新たに県指定となった

文化財を紹介します

県有形文化財

味方家所蔵鉢山関連資料

味方家は、江戸時代の佐渡金銀山における山師の中心的存在として、間歩(坑道)の開削や水抜き技術の導入などに率先して取り組み、鉢山の繁栄に大きく貢献しました。初代の味方但馬(1562〜1623)は、佐渡以外に摂津(現大阪府・兵庫県)の多田銀山や伊勢(現三重県)の銀山の経営にも関わり、京都・江戸に屋敷を所有するほどの財力を有し、根本寺など島内各地の寺院にも多額の寄進をしたことで知られています。



家康から拝領されたと伝わる茶碗

佐渡金銀山企画展開催中!

佐渡博物館(佐渡市八幡2041)では、佐渡金銀山企画展を開催しています。今回紹介されている茶碗をはじめ「味方家所蔵鉢山関連資料」のうちの一部が展示されています。展示は10月末までを予定していますので、普段見られない貴重な資料を、ぜひこの機会にご覧ください。

入館料

一般700円 高校生500円
 中学生400円 小学生200円

開館時間

午前8時〜午後5時(4/1〜10/31)
 年中無休

◆市役所世界遺産推進課
 (金井コミュニティセンター内)
 ☎63-5136

現存する資料は、相川・鶴子・西三川といった鉢山関連の文書類と絵図類が大半を占め、特に貴重なものとして、江戸前期の相川金銀山の坑道図や、坑内の排水に使った「スポン樋」の見取り図などがあげられます。その他、徳川家康から拝領されたと伝わる茶碗、扇子等の工芸品も残されています。

これらの資料は、江戸時代の佐渡金銀山と鉢山経営者である山師の実態を知ることができる、全国的にも数少ない貴重なものであり、平成22年3月23日、県有形文化財に指定されました。

